

## 操作説明書

### 室内型温度調節器 RDJ100

室内型温度調節器 RDJ100 は 24H タイマーを備え人間工学に基づいた設定ノブを採用し、必要に応じていつでも簡単に温度およびタイマー設定を変更することができます。

**ディスプレイ**

	室温表示 °C			暖房出力表示
	温度設定値 (コンフォート)			バッテリー低下、要交換
	温度設定値 (省エネ)			連続凍結防止運転
	凍結防止運転 (設定値: 5°C 固定)			連続省エネ運転
	設定値オーバーライド (次のタイマー切替え時間またはモード切替まで有効)  “自動” “コンフォート” モードで使用可能			連続コンフォート運転
			AUTO	自動タイマー運転

**設定ノブ**  
温度設定、時刻設定

**バッテリー収納部**  
単 3 (AA) アルカリ乾電池 : 1.5V x 2

**設定スライダー**

	現在時刻設定
<b>A1</b>	1 回目タイマー on 時刻設定
<b>A2</b>	1 回目タイマー off 時刻設定
<b>A3</b>	2 回目タイマー on 時刻設定
<b>A4</b>	2 回目タイマー off 時刻設定
	温度設定値 (コンフォート)
	温度設定値 (省エネ)
<b>RUN</b>	RUN ポジション (設定終了: 通常運転)

**運転モード切替スライダー**

	24H タイマーによる自動モード切替運転
	連続コンフォート運転
	連続省エネ運転
	連続凍結防止運転、設定値 5 °C (固定)

**モード切替ボタン**

コンフォート/省エネ切替ボタン  
次のタイマー自動モード切替まで有効

#### 紹介

本説明書はタイマー付きの室内型温度調節器 RDJ100 の簡単操作について述べます。

#### 内容

使用開始前のバッテリー確認  
 立上げ画面  
 タイマー: 現在時刻設定  
 タイマー: 1回目/2回目タイマー、on/off 設定  
 コンフォート温度設定  
 省エネ温度設定  
 自動モード: 温度設定オーバーライド  
 コンフォートモード: 温度設定オーバーライド  
 バッテリー交換  
 省エネのヒント: 推奨  
 サービス間隔リマインダー  
 パラメーター設定

**使用開始前のバッテリー確認**



- 本体購入時にはバッテリー放電防止用に黒いプラスチックタブが付いています。使用開始前にはこのタブを抜いて外し、バッテリーの向きが正しいことを確認して下さい。
- 交換用のバッテリーは単3アルカリ乾電池 (1.5V x2個) です。

**立上げ画面**





バッテリーが接続されると全てのシンボルを2秒間だけ表示します。

**タイマー: 現在時刻設定**

- 設定スライダーを にセットすると現在時刻が点滅します。
- 設定ノブを左右に回し時刻を合わせます。
- 正しい時刻がセットされたら設定スライダーを他の位置にずらし必要な項目を設定します。




	<p><b>1 回目タイマー : on 設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを A1 にセットすると時刻が点滅します。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し最初のコンフォート運転開始時刻をセットします。</li> <li>3. 時刻セットが終わったら次に off 設定を行います。</li> </ol>
	<p><b>1 回目タイマー : off 設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを A2 にセットすると時刻が点滅します。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し最初のコンフォート運転終了時刻をセットします。これは最初の省エネ開始時刻にもなります。</li> <li>3. 時刻セットが終わったら設定スライダーを移動し他の項目を設定することができます。</li> </ol>
	<p><b>2 回目タイマー : on 設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを A3 にセットすると時刻が点滅します。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し2回目のコンフォート運転開始時刻をセットします。</li> <li>3. 時刻セットが終わったら次に off 設定を行います。</li> </ol>
	<p><b>2 回目タイマー : off 設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを A4 にセットすると時刻が点滅します。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し2回目のコンフォート運転終了時刻をセットします。これは2回目の省エネ開始時刻にもなります。</li> <li>3. 時刻セットが終わったら設定スライダーを移動し他の項目を設定することができます。</li> </ol>

<p>注記</p>	<p>タイマー on 設定と off 設定は互いに関連しておりもし 設定時刻を次のタイマー設定時刻より後の時刻にセットした場合後の時刻が自動的に前に繰り上がります。</p> <p>設定時刻を前のタイマー時刻より前にセットした場合も同様にして前の時刻が自動的に後の時刻となります。</p>
-----------	---

	<p><b>コンフォート温度設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを T☀ にセットします。</li> <li>2. 現在の設定値が点滅します。</li> <li>3. 設定ノブを左右に回し希望の設定値に合わせます。</li> <li>4. 設定が終わったら設定スライダーを移動し他の項目を設定することができます。</li> </ol>
	<p><b>省エネ温度設定</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設定スライダーを T☾ にセットすると、現在の省エネ設定値が点滅します。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し希望の設定値に合わせます。</li> <li>3. 設定が終わったら設定スライダーを移動し他の項目を設定することができます。</li> </ol>
	<p><b>自動モード : 温度設定オーバーライド</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運転モードが AUTO で設定スライダーが RUN の時、一時的に温度設定を変更できます。</li> <li>2. 設定ノブを左右に回し希望の温度に設定します。</li> <li>3. この設定値は次のタイマーで設定値が変わるまでの間有効となります。一時的に設定変更された場合「手」のマークを表示します。</li> </ol>
	<p><b>コンフォートモード : 温度設定オーバーライド</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運転モードがコンフォートの時一時的に温度設定を変更できません。設定ノブを左右に回し希望の温度に設定します。</li> <li>2. 上のオーバーライド機能は運転モードが切替わるまで有効で、その間「手」のマークを表示します。</li> </ol>
	<p><b>バッテリー交換</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 単 3 アルカリ乾電池 (1.5V x2 個) を用意します。</li> <li>2. バッテリー収納部を引出し、新しい乾電池と交換後、収納部を元の位置に戻します。</li> <li>3. 交換作業は 1 分程度を目途に行ってください。2 分以上すると設定データは工場設定値に戻ってしまいます。</li> <li>4. 交換済みバッテリーの廃棄は地域のルールに従い正しく処理してください。</li> </ol>
	<p><b>省エネのヒント : 推奨</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 設定温度を 21 °C 以上に上げない</li> <li>● 室内換気を窓の開閉で行う場合、窓は広く開けて適当な外気になるべく短い時間で取り入れる。</li> </ul>


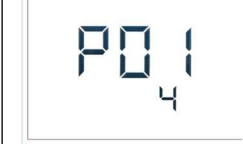

## サービス間隔リマインダー

サービス間隔リマインダー機能は、定期的にボイラーの安全チェックを実行するのに役立ちます。この機能は、サービス担当者によって有効化およびリセットされます。

	<p>画面には“SEr”とサービス期限までの日数が、表示されます。運転モードを切替えても、サービス期限まで表示は継続します。</p>
	<p>画面には“SEr...duE”が交互に表示され、サービス期限が過ぎたことを表示します。本体の操作は可能ですが、警告はボイラーサービスが終了するまで続きます。</p>
	<p>画面には“SEr...duE”と“OFF”が交互に表示され、サービス期限が過ぎ本体がオフになっていることを示します。本体は設定ノブを回すかモード切替ボタンを押すたびに、60分間のみコンフォートモードで操作ができます。</p>

サービス間隔リマインダー設定は不揮発性メモリーに保存されており、乾電池を取り外したり背面の「RESET」ボタンを押しても、消去されません

## パラメーター設定

**パラメーター設定モード**

1. “P01”が表示されるまで、背面の「RESET」を5秒間押しします  
注：ボタンを10秒以上押すと、本体がリセットします。
2. もう一度「RESET」を押すと2行目のパラメーター値が点滅し、調整の準備が整います。
3. 設定ノブを使用して、パラメーターを調整します。
4. 「RESET」を1回押して、設定を確認します。
5. 設定ノブを時計回りに回して次のパラメーターに移動し、手順2～4を繰り返します。
6. 設定ノブを時計回りに“End”まで回し、「RESET」を1回押して、パラメ設定モードを終了します。

**パラメーター**

- P01 制御動作：2-ポジション 1K / 2-ポジション 0.5K / PID fast / PID slow(工場設定)
- P02 最高温度範囲
- P03 最低温度範囲